

医師臨床研修3ヶ月を振り返って



研修医1年 澤田 紀子

「すごく綺麗な病院！」

済生会二日市病院を全く知らなかった私は、ここで医師としての新しい人生が始まることに期待に胸膨らませていました。

一週間のオリエンテーションが終わり、私の医師人生の第一歩は、救急部から始まりました。右も左もわからない私は、熱心に指導してくださる先生方と優しい看護師さんに囲まれ、学生気分の抜けないまま楽しく過ごしていきました。そうしてあっという間に1ヶ月が経った頃、悩みが出てきました。

「このままでいいのだろうか？」

自分の日々の過ごし方に疑問を持ち始めたのです。私は焦っていました。早く先輩方に追いつきたい一心で、ちょっとした失敗にも遅れを感じ、気持ちが塞がっていました。しかし、ある時、ある人に

「たった1〜2ヶ月で何ができる？」

と言われました。その瞬間、意味もなくのしかかっていた肩の荷がすっと落ちました。それ以来、焦らずに、自分に出来ることを増やし出来ないことは学ぼう努力しています。

気がつけば、もう3ヶ月が経とうとしています。本当に充実した良い毎日を過ごしています。自分らしく、これからも頑張っていこうと思います。